

報道発表資料の配付日時 10月24日(火) 16時00分

発表項目 (行事名)	日本遺産「炭鉄港」ガイド付きミニツアー「炭鉱女子と行く赤平市炭鉱遺産ガイド施設と街歩き」の参加者募集について
概要	<p>炭鉄港推進協議会では、炭鉄港の認知度向上を図ることを目的に、ガイド付きミニツアー「炭鉱女子と行く赤平市炭鉱遺産ガイド施設と街歩き」を開催します。</p> <p>今回は一般的なツアーではなく、当時の生活が分かる貴重な施設について今後観光等に活用できるか等を調査検討するモニターツアーとして開催します。専門家の解説で、より深く日本遺産の構成文化財を学ぶことができます。</p> <p>【日時】 令和5年11月11日(土) 9:30~13:10</p> <p>【場所】 赤平市炭鉱遺産ガイド施設(旧住友赤平炭鉱立坑櫓、自走枠整備工場)、旧住友赤平炭鉱坑口浴場(通常非公開)</p> <p>【申込期限】 11月10日(金) 13時まで</p> <p>【参加費】 1,000円(ガイド料、入場料)</p> <p>【定員】 20名(定員になり次第締め切らせていただきます)</p> <p>【申込方法】 それぞれ下記WEBフォームもしくは電話でお申込みください。 (WEBフォーム) <a href="https://forms.gle/2L3hQz3Y9vNYvDa9A">https://forms.gle/2L3hQz3Y9vNYvDa9A</a> (TEL) 050-9001-6580(受付時間:平日9:30~17:30)</p> <p>【内容】 別添チラシをご参照ください</p> <p>【札幌から公共交通機関でお越しの場合の一例】</p> <p>7:30 札幌発 JR宗谷 稚内行に乗車        → 8:23 着 滝川で降車        → 8:45 滝川駅前乗り場②発 北海道中央バス滝芦線に乗車        → 9:15 赤平駅前で降車</p>
参考	<p>【今後の開催予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年11月12日(日) 小樽市</li> <li>・令和5年11月25日(土) 栗山町、美唄市、三笠市</li> </ul>

報道(取材)に当たってのお願い	炭鉄港の普及啓発のため、多くの皆様にご参加いただきたく、事業の幅広い周知に向けて積極的な報道をお願いします。また当日の取材も可能ですので、併せてよろしくお願いたします。
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク 胆振、後志総合振興局、関係市町からも発表

担当 (連絡先)	空知総合振興局地域創生部地域政策課(担当者:曾根、高井) TEL(ダイヤル) 0126-20-0034(内線6450-2184)
-------------	---

日本遺産「炭鉄港」ガイド付きミニツアー(モニターツアー)



# JR赤平駅発着 炭鉱女子と行く 赤平市炭鉱遺産ガイド施設と街歩き



案内人 大倉加奈氏

## 札幌から公共交通機関でお越しの場合

- 7:30 札幌発 JR宗谷 稚内行に乗車
- 8:23 着 滝川で降車
- 8:45 滝川駅前のり場②発 北海道中央バス  
滝芦線に乗車
- 9:15 赤平駅前で降車

炭鉄港ファンにはおなじみの炭鉄港推進協議会公認「炭鉱女子」大倉氏と元炭鉱マンの三上氏がナビゲーターを務める、赤平の炭鉱づくしツアーです。

09:30 JR赤平駅集合

 全行程徒歩

- ↓ ガイドを聞きながら炭都赤平を散策します。(案内：大倉氏)
- ↓ **赤平市炭鉱遺産ガイド施設**
- ↓ 今にも再稼働できそうなくらい完全な状態で保存されている炭鉱設備を、
- ↓ 元炭鉱マンの案内で見学します。(案内：三上氏)
- ↓ **旧住友赤平炭鉱坑口浴場**
- ↓ 当時炭鉱と地下通路で繋がっていた浴場を見学します。(案内：大倉氏)
- ↓ **ガイド施設に戻りアンケート記入、市内散策**
- ↓ 貴重な施設を今後のツアーに活用するため、モニターとしてアンケートに回答いただき、
- ↓ 市内を散策します。(案内：大倉氏)

13:10 JR赤平駅解散

## 11月11日(土) 9:30～13:10

お申し込みは右記WEBにて→

募集人数：20名 参加費：1,000円(ガイド代・入場料) 申込締切：11月10日(金) 13:00

【問い合わせ先】東武トップツアーズ(株)札幌支店担当 田中／高草木  
TEL 050-9001-6580 (営業時間 平日9:30～17:30) 詳しい旅行条件等はWEBにて

<https://forms.gle/2L3hQz3Y9vNYvDa9A>

